



食生活だより ⑱

市食生活改善推進員から

まだまだ暑い日が続きますね。

冷たい飲み物に目がいきがちですが、幼児期は食生活習慣が形成される大切な時期です。

そこで今回は、子どもたちの

「わあ、おいしそう」という声が聞こえてきそうなかわいなおすしを紹介いたします。

魚も野菜も食べられますよ。

子どもたちが大喜び デコレーションずし



- 作り方 -

- ①すし飯を作る。
- ②ツナ缶は汁を切り、なべに入れてaを加え、汁気が少し残る程度にいためた後、シラス干しを混ぜる。
- ③ニンジンは薄い輪切りにし、花形で抜いて塩ゆでする。
- ④インゲン筋は筋をとって塩ゆでし、斜め薄切りにする。
- ⑤卵はbで調味し、錦糸卵にする。
- ⑥器に⑤、①の1/2の量、④の1/2の量、②、残りの①の順に重ねて上から押さえる。
- ⑦ひっくり返して③、残りの④を飾る。

材料 (4人分)

すし飯・・・・・・・・800g

米・・・・・・・・2カップ

水・・・・2と1/5カップ

昆布・・・・・・・・10cm

<合わせ酢>

酢・・・・・・・・大さじ4

砂糖・・・・・・・・大さじ2

塩・・・・小さじ1と2/5

ツナ缶・・・・・・・・小2缶

a 砂糖・・・・・・・・大さじ2

しょうゆ・・・・大さじ2

みりん・・・・大さじ1

シラス干し・・・・大さじ2

ニンジン・・・・1/2本

インゲン・・・・8本

卵・・・・・・・・2個

b 砂糖・・・・・・・・小さじ2

塩・・・・・・・・少々

だん

第65話 最近の身近な事件から

今年の夏休み、市内の学校で夜間にガラスが何十枚と割られる事件が起こりました。私も現場に行きましたが、校舎1階のガラスがほとんど割られてひどいものでした。

とられた物はないので、気晴らしか面白半分に行ったことかもしれないませんが、これは刑法第261条の器物破損という重大な犯罪です。被害金額は30万円以上になりました。当然、民法上の損害賠償義務も発生します。夜なら見つからないからと、子どもたちが学習する環境を壊す行為はとても腹立たしいことです。

その後始末で、学校の先生たちは大変です。細かいガラスが少しでも残っていて子どもたちがけがをしては大変と、ガラスの破片が一つも残っていないように、汗だくになりながら一日かけて片付けをしてみました。また、先生たちは交替で夜の見回りも行ってみえます。

これからは、地域の人たちの協力を得て、このような事件が起こらないようにしたいものです。具体的には、夜、不審な人物が校内へ侵入し

ようとしている姿を見かけたり、休日の朝など学校の周りを散歩するなどして変化が見られたりしたら、警察署や最寄りの駐在所へ連絡していただけるとよいでしょう。触法行為に対しては厳しく対応していきたいものです。

先日、警察署の人が話してくださいましたが、万引きをした人に対して最初の対応が甘いと、必ずまた繰り返してしまうそうです。『絶対に許されることでない』という対応をすることが、その人のためになるのです。

そこで、各ご家庭でも、新聞やテレビで報道される悲惨な事件などについて話題にしていたとき、これは絶対に許される行為ではないということを保護者としてお子さんに話していきましょう。とても大切な心の教育だと思います。

(文責 吉岡)